

平成21年2月秋田市議会定例会一般質問者順序

秋 水 会 菅 原 博 文

市 民 ク ラ ブ 渡 辺 良 雄

フ ォ ー ラ ム 2 1 佐 藤 哲 治

公 明 党 石 塚 秀 博

共 産 党 佐 藤 純 子

護 憲 ・ わ ん ぱ く の 会 倉 田 芳 浩

秋 水 会 小 原 讓

1   新市長の政策的判断について

- (1) 新市長が決まるまで、事務事業の停滞などによる市民生活への影響はないのか
- (2) 新市長の判断を仰ぐ新規事業とは何か

2   空き家及び廃屋対策について

- (1) 実態を調査し、現状を把握しているのか
- (2) 市民からは、どのような問い合わせや苦情があるのか
- (3) 危険な空き家や廃屋に対して、どのような対策をとっているのか
- (4) 人口減少に伴い空き家や廃屋がふえると予想されるが、安心安全なまちづくりのため、今後の対策は考えているのか

3   西部市民サービスセンターについて

- (1) 支所機能における1日当たりの想定来客数について
- (2) 配備する災害備蓄品及び備蓄量について
- (3) 災害時の地域防災拠点としてどのような機能を持つのか

4   観光戦略及び地元のにぎわい創出について

- (1) 竿燈まつり、土崎港曳山まつり及び雄物川花火大会の三大夏祭りにおける、今後の観光戦略について
- (2) 竿燈まつりにおける外国人観光客の受け入れ体制は整っているのか
- (3) ヤートセ秋田祭及び土崎対新屋大綱引き対決について、今後どのように支援していくのか

5   大森山動物園について

- (1) 本市の財産及び観光資源としての認識について
- (2) 入園料の適正化について

(3) 大型児童遊具の安全性及びスタッフ配置について

## 6 新エネルギーについて

- (1) 太陽光や風力などの新エネルギーを活用している市の施設はどのくらいあるのか
- (2) 市の施設における新エネルギー活用のメリット、デメリットは何か
- (3) 民間での導入促進を図るため、補助金などの支援策は考えていないのか

## 7 除排雪について

- (1) 今冬の道路除排雪において新たな課題はあったのか
- (2) 除雪車両ロケーションシステムに対する市民の反応はどうであったのか
- (3) 21年度は除雪車両ロケーションシステムの対象車両は何台になるのか
- (4) 来冬に向け21年度もアンケートを実施するのか、また、実施すれば、20年度と同じ内容になるのか

1 本市の政策推進について

- (1) 市制120周年記念として、秋田を発信する恒久的な都市標語によるイメージ戦略について
- (2) 「しあわせ実感 緑の健康文化都市」の完成度について

2 経済雇用対策について

- (1) 外部機関との連携も含めた企業誘致活動の現状について
- (2) 市内経済と雇用の現状認識について
- (3) 緊急雇用対策の成果と今後の見通しについて
- (4) 障害者雇用への影響について
- (5) 定額給付金に関連した経済対策として、本市独自の支援策が必要と思うかどうか
- (6) 定額給付金の活用について、基金への寄附やふるさと納税への呼びかけを行う考えはないか

3 財政について

- (1) 21年度予算編成に対する基本的な考えと特徴について
- (2) 19年度決算審査における審査意見の反映について
- (3) N H K 旧秋田放送会館跡地の活用策について
- (4) 農林部の本庁または本庁周辺復帰の見通しについて

4 消費者行政について

- (1) 消費者基本法に対応して、さらなる権利の尊重と自立支援の立場から条例改正の動きも出てきているが、本市はどう考えているのか
- (2) 本市における消費者相談の状況について
- (3) 意識啓発を含めた消費者教育及び他関係機関との連携体制について
- (4) 地方消費者行政活性化基金の活用と消費生活相談員の処遇改善及び

適切な配置を可能とする地方交付税措置への対応について

## 5 行政改革について

(1) 激変する環境変化に対応すべく、総合計画の期間計画見直しとあわせ、第4次秋田市行政改革大綱の見直しを求められると思うがどう考えているのか

(2) 新規職員採用とのバランスを含め、職員総数の見直しとともに一般職・特別職給与の見直しについてどう考えているのか

(3) 交通事業改革について

ア 都市部と農村部の調和がとれた発展を望める公共交通のあり方について

イ マイタウン・バス北部線予約式乗合タクシーについて

(ア) 運行協議会等での意見を踏まえたサービスの量的増大と質的向上について

(イ) 乗り継ぎ場所の土崎駅までの延伸について

(ウ) スクール送迎との兼用化について

(エ) NPO法人等による地域コミュニティー事業化に向けた可能性について

(オ) 北部地域を教訓とした河辺・雄和地域での業者選定について

(4) コンプライアンスについて、体制整備を含めた本市の取り組み状況はどうなっているのか

## 6 農林業施策について

(1) 耕作放棄地対策を含めた所得確保と食料自給率向上につながる水田のフル活用策をどう進めていくのか

(2) 県で推進しようとする「あきたe c oらいす」について歩調を合わせた取り組みが必要と考えるが、どう対応していくのか

(3) 農山村再生に向けた6次産業戦略と低炭素社会化に向けた取り組みについてどう対応していくのか

(4) 直売所の早期設置の見通しについて

(5) 農業委員会について

ア 農地法改正法案について

イ 農業委員会の今日的意義と使命及び必置規制の堅持について

ウ 女性農業委員の複数参画について

エ 女性を含めた農業者年金の加入状況と加入促進に向けた取り組みについて

## 7 中央卸売市場について

(1) 秋田市中心卸売市場の取引状況等について

(2) 県内の農水産物の取り扱い状況について

(3) 今後の方向性について

ア 全国でこれまで中央卸売市場から地方卸売市場へと転換した市場名とその時期、及びこれまでの調査研究・検討結果と秋田市中心卸売市場運営協議会での意見集約とをどう調整していくのか

## 8 地域の諸課題について

(1) 上新城道川地区の廃止石油抗井からの油漏出防止対策の見通しはどうか、また、心配される同地区内の油流出についての対応をどう考えていくのか

1 市三役及び議員報酬について

- (1) 不況のため市民が苦しみ、市職員も予算編成で苦しんでいる中、市三役と議員がみずから身を切り、市民に姿勢を示すことにより市民との信頼関係ができると考えているが、このことについてどう考えているのか

2 自治基本条例について

- (1) まちづくり基本原則を定め、市民及び市の責務等を明らかにするとともに、市政運営の原則等を定めることにより市民自治によるまちづくりの推進を図るため、本条例を制定すべきではないか

3 中通一丁目地区市街地再開発事業について

- (1) 総事業費は幾らか
- (2) 維持・管理費をどう見込んでいるのか
- (3) 完成時に本市が買い取る、(仮称)秋田市にぎわい交流館24億円、駐車場18億円、広場7億円の合計49億円の金額が、今後ふえることはないのか
- (4) 本事業が約13年間着手できなかった原因は何か
- (5) 中心市街地における歩行者・自転車通行量、定住人口、小売業年間商品販売額及び空き店舗数の今日までのデータはどうか
- (6) 近隣の赤れんが郷土館、ねぶり流し館、アトリオン、アルヴェなどの利用状況はどうか、また、(仮称)秋田市にぎわい交流館については、その利用方法・活用方法から、新たに24億円もかけて建設する必要はあるのか
- (7) 中心市街地の活性化及び市街地再開発事業は、全国的に思うようにいっていないところが多いが、失敗した場合、だれがどう責任をとるのか

(8) 本事業に対する再検討が必要ではないか

#### 4 墓地の経営許可等について

(1) 市営墓地の募集状況と今後の対応について

ア 市営墓地の区画数と20年度の募集状況はどうか、また、今後の市民需要にどのように対応していくのか

(2) 墓地の設置に対する本市の方針について

ア 秋田市墓地等の経営の許可等に関する条例では、墓地の経営主体は地方公共団体でなければならないとしているが、個人の設置許可を認めるべきではないか

#### 5 市民に対する行政サービスについて

(1) 庁舎入口のホールに市職員を案内役として配置できないか

#### 6 雇用対策について

(1) 本市の失業者の現状はどうか、また、失業対策はどのように講じられているのか

#### 7 市臨時職員の待遇について

(1) 現在の給料は適正か、また、正規職員と臨時職員との給料の違いはどうして生ずるのか

#### 8 入札制度について

(1) 公共工事が年々減少する中であって、業者間の過当競争が激化し、採算を度外視し、最低制限価格や低入札価格で落札するダンピング受注が年々増加しているなど、厳しい競争環境や経営環境に直面しており、公共工事の品質確保等の観点からも極めて憂慮される現状にあると思われることから、入札制度の見直しが必要ではないか

9 路線バスの廃止について

(1) 河辺・雄和地域の路線バスの見通しについて

ア 利用者数の現状はどうか

イ 行政の役割をどう考えているのか、また、路線バスは、業者のためのものなのか、それとも、住民のための公共交通なのか

ウ 運行継続を約束できるのか

10 上下水道局の財務事務及び事業の管理運営について

(1) 平成20年度包括外部監査による結果報告書について

ア このたびの報告書について、どのように受けとめているのか

イ 今後、どのような対策を講じようとしているのか

ウ 5年以上の時効による損失、責任をどうとらえ、その対策をどう考えているのか

11 本市で設置している主な公園における桜の管理のあり方について

(1) 桜の管理状況及び管理体制の強化について

(2) 千秋公園の桜の更新計画策定の見通しはどうか

1 市民に開かれた公会計改革について

- (1) 公会計改革の意義及び重要性をどう認識しているのか
- (2) 財務諸表の作成に当たり、総務省方式改訂モデルを適正と判断し、選択した理由について
- (3) 財務諸表を活用した、市民に財政状況をよりわかりやすく公表するための具体的な取り組みについて
- (4) 公会計改革に取り組むことにより、職員のコスト意識にどのような変化が期待されるのか
- (5) 今後、どのような姿勢で公会計改革に取り組んでいくのか、また、公会計改革に取り組む上での具体的な課題は何か
- (6) 19年度決算に基づく健全化判断比率から、財政状況をどのように認識し、21年度予算を編成したのか、また、20年度以降の健全化判断比率の推移をどう見込んでいるのか
- (7) 職員の退職手当の財源を今後どう確保していくのか、また、退職手当の増大が財政全体に与える影響をどう想定しているのか

2 定額給付金給付事業について

- (1) 定額給付金給付事業の意義及び経済効果をどう認識しているのか
- (2) 各メディアの定額給付金に関する世論調査において、約7割が政策としては評価しないとする一方、約9割が給付決定となれば受け取ると回答しているが、この結果をどう認識しているのか
- (3) 申請書の発送や振込口座の確認などの事務手続におけるミスの発生を防ぐため、どのようなチェック体制を構築し、事業を効率的かつ効果的に進めていくのか
- (4) 定額給付金の給付効果が十分に発揮されるよう、秋田商工会議所及び河辺雄和商工会に対して、消費意欲を喚起し、地域経済の活性化につながる取り組みの実施を要請しているが、具体的にどのような要請

をしたのか、また、両団体の反応はどうであったのか

### 3 脳脊髄液減少症について

- (1) 市立の小中学校、高等学校及び秋田公立美術工芸短期大学において、スポーツ外傷等の事故発生後に、脳脊髄液減少症の症状が見られる児童生徒や学生はいないのか
- (2) 学校現場におけるスポーツ外傷等の事故発生後に、児童生徒や学生に脳脊髄液減少症の症状が見られる場合、学校にはどのような対応が求められるのか
- (3) 養護教諭、体育担当教師、部活動の指導者及びスクールカウンセラーを初めとする、全教職員を対象とした脳脊髄液減少症に関する研修会を計画的に実施し、情報の共有化を図るべきではないか、また、保護者に対する情報提供についてはどのように取り組んでいくのか
- (4) 脳脊髄液減少症の診療、相談を行う医療機関に関する市民への情報提供について

1 21年度予算について

- (1) 構造改革路線の反省を踏まえた上で、「市民の安全・安心」、「子育て・高齢者」の予算を組んだのか
- (2) 予算編成に当たっては、地域循環型経済や雇用拡大、地場産業の振興を十分考慮したのか

2 地域経済の活性化について

(1) 農業について

ア 就農者をふやすため、国・県の就農支援制度も利用しながら、耕作放棄地の再生利用や不足する担い手の育成・確保を支援する特別チームをつくるなど、市独自の仕組みをつくるべきではないか

イ 地元農産物の学校給食への一層の利用拡大を図るべきと考えるがどうか、また、保育所や病院などの公的施設へ一層の利用拡大を働きかけるべきと思うがどうか

(2) 雇用について

ア 「正規雇用で言えば企業が来ない」、「健全な経営の中で正規雇用の拡大に努める」という市の姿勢には問題があるのではないか

イ 秋田市商工業振興条例に正規雇用者の割合を規定するなど、市の支援を受けて立地する誘致企業に雇用の責任を果たさせるべきではないか

3 教育について

- (1) 保護者の負担をふやさないため、教材購入などに十分な予算を確保すべきではないか
- (2) 高校や大学及び専門学校へ進学する生徒を対象に市独自の奨学金制度を創設する考えはないか
- (3) 全国学力・学習状況調査に参加することによる、学校現場や子供た

ちへの影響についてどう考えているのか

#### 4 介護保険制度について

- (1) 現在見直しされている要介護認定の新方式は問題が多く、国に凍結を求めるべきではないか
- (2) 市独自に国庫負担割合の引き上げを国に強く求めるべきではないか

#### 5 生活困窮者への支援について

- (1) 電力・ガス・水道事業者との連絡会議による生活困窮者への支援はどのようなものか
- (2) 生活保護の申請には、生活困窮者それぞれの実態に即した対応が求められると思うがどうか

#### 6 予防接種について

- (1) 乳幼児のヒブワクチン予防接種に対し助成を行うべきと考えるがどうか
- (2) 高齢者の肺炎ワクチン予防接種に対し助成を行うべきと考えるがどうか

#### 7 自転車を活用したまちづくりについて

- (1) 自転車等駐車場使用料を無料にしてはどうか
- (2) 中心市街地において、フラットで使いやすい駐輪場の整備を計画的に進めるために、空き店舗などの活用を図る考えはないか

#### 8 雄和火葬場について

- (1) 雄和地域から提出された存続の要望に対し、どのように対応してきたのか

1 教育行政について

(1) 全国学力・学習状況調査について

ア 全国学力・学習状況調査に参加する意義について

イ 問題点として浮かび上がったものは何か

ウ 本市の調査結果の傾向と他市町村との違いについて

エ 地域間格差や人間関係の悪化への懸念について

オ 今後、実施するに当たり、県教育委員会に対して調査結果を非開示とする担保をとらなかったのはなぜか

カ 再び調査結果が開示された場合、または開示されそうになった場合、実施を取りやめる考えはないのか

(2) 通学区域外通学の適正な取り扱いについて

(3) 教員免許更新制度の導入について

ア 免許が更新されない事例について

イ 地方公務員の身分保障に関する権利との整合性について

ウ 思想及び良心の自由は確実に担保されるのか

(4) 成人式について

ア アンケート結果に対する見解について

イ アンケート結果を踏まえた式典の見直しについて

(5) 新学習指導要領について

ア 義務教育における小学校外国語活動について

イ 道德教育推進教師の位置づけと役割について

(6) 文化的活動に対する顕彰について

(7) 市立図書館について

ア 図書館の新設について

イ 開館時間の延長及び開館日数の増加について

ウ 利便性を向上させるための方策について

(8) 学校事務職員の不祥事について

(9) 教育委員について

ア 教育委員の報酬の見直しについて

2 今冬の除排雪について

(1) 要望・苦情等の地区別の件数と内容について

(2) 要望・苦情等から見えてきた課題について

(3) 道路除排雪における優先順位の見直しについて

3 禁煙化の推進について

(1) 庁舎及び敷地内の全面禁煙化に向けた今後の取り組みについて

4 雇用条件の把握について

(1) 指定管理者及び補助金、負担金等を支出している団体に対し、就業規則と給与規程等の提出を求め、雇用条件の把握に努めるべきではないか

5 公職選挙法の解釈について

(1) 首長及び議員による金銭等の寄附及びあいさつ状の送付について

6 包括外部監査について

(1) 包括外部監査の位置づけについて

(2) 19年度包括外部監査について

ア 監査結果に対する取り組みについて

イ 財団法人秋田市総合振興公社に対し、市が低金利で貸し付けた背景をどう認識しているのか

ウ 財団法人秋田市総合振興公社のあり方をどのように検討したのか

エ 財団法人秋田市総合振興公社との財政的関与のあり方をどのように検討し、見直したのか

(3) 20年度包括外部監査について

ア 監査結果に対する取り組みについて

7 庁舎管理について

- (1) 消防棟北側通路の適正利用について
- (2) 地下掲示板にポスター等を掲示する際の許可基準について

8 千秋公園地使用料について

- (1) 千秋公園地使用料の適正な設定について

9 地域の諸課題について

- (1) (仮称)北部市民サービスセンターの建設基本計画と実施設計の相違点は何か、また、どのように相違点を市民に説明したのか
- (2) 土崎公民館前の街路樹について
- (3) 土崎駅舎の改築に対する本市の認識について

1 緊急経済・雇用対策について

- (1) 秋田市緊急経済・雇用対策本部会議の開催時期について
- (2) 緊急経済・雇用対策関係事業に関する議会との協議等について
- (3) 本市における取り組みについて
  - ア 実施事業とその課題について
  - イ 新年度の取り組みについて

2 行財政改革と行政の守備範囲について

3 農業を基軸にした地域産業複合体の形成と展開について

- (1) 農商工等連携促進法による支援措置について
- (2) 本市としての考え方について
- (3) 本市における形成と展開について

4 指定管理者制度について

- (1) 指定管理者制度の趣旨及び本市の考え方について
- (2) 指定管理者制度の導入状況と課題について
- (3) 指定管理者制度の導入効果について
- (4) 指定管理者の適性について
- (5) 事業の達成度について
- (6) 指定管理者に対する評価について
- (7) 指定管理者に利益が出た場合の取り扱いについて

5 各種審議会等の簡素合理化について

6 人事管理について

- (1) 勤務評定について

ア 手法とその内容について

イ 地域活動の評価採用について

ウ 評価の運用について

(2) 人事評価について